


認知症の人をサポートしている人はどんな思いで日々ケアをしているのでしょうか？



## 介護している人が認知症の本人に対して抱く思い

- 少しでも進行を遅らせたいたい
  - なるべく病気に良いことは何でもやってほしい
  - 体動かしたりしてシャキツとしてほしい
  - 他の人との関係を持ってほしい
- あきらめないでほしい
  - 一度できなくなったことでも、あきらめず続けてほしい
  - できるようになることもあり、それがとても嬉しい
- 充実感をもってほしい
  - 本人がイキイキできるような場面を作りたい
- 心穏やかに過ごしてほしい
  - 少しでも1日を機嫌よく過ごせるようにしたい

介護者自身の思い  
は次のページ



## 家族介護者自身の思い

### ● 葛藤

本人が認知症であることを否定したい気持ちがある  
怒ってはいけないと分かっているのに手を上げてしまったりして後悔ばかり残る

### ● やっぱり辛い

努力してもそれが結果として報われない  
ストレスを発散する機会も時間もない

### ● 気を付けたいこと

介護者の気持ちが本人に伝わるので明るく過ごしたい  
そのために自分の気持ちのコントロールが必要である

### ● 大事にしていること

仕方ないとあきらめる  
症状はそういうものだとな納得するようにする  
楽しんで生活して良い思い出を作りたい  
多少の失敗も許せるように心に余裕を持ちたい  
生活を充実するように美味しいものを食べて健康に気を付けたい

### ● 専門職への期待

本人を人として扱ってほしい  
いろんな情報がほしい 今は自分で探すしかない

